

宇宙開発の現状報告
(平成 24 年 7 月 12 日～7 月 18 日)

平成 24 年 7 月 19 日
宇宙開利用部会事務局

宇宙開発に関する国内の動向

- 国際宇宙ステーション第 32/33 次長期滞在クルー星出宇宙飛行士搭乗のソユーズ宇宙船(31S/TMA-05M)の打上げについて
7 月 15 日(日曜日)、JAXA は、ロシア連邦宇宙局(FSA)が、星出宇宙飛行士が搭乗するソユーズ宇宙船を、7 月 15 日 11 時 40 分(日本時間)にバイコヌール宇宙基地より打ち上げ、所定の軌道に投入したと発表した。搭乗員はユーリ・マレンチェンコ氏(FSA)、サニータ・ウィリアムズ氏(NASA: 米国航空宇宙局)及び星出彰彦氏(JAXA)。
また、7 月 17 日(火曜日)13 時 51 分(日本時間)にソユーズ宇宙船は国際宇宙ステーション(ISS)にドッキングし、星出宇宙飛行士は、第 32 次 / 第 33 次長期滞在クルーとして ISS での長期滞在を開始した。星出宇宙飛行士は、今年 11 月頃、ソユーズ宇宙船(31S/TMA-05M)で帰還するまでの約 4 ヶ月の間、ISS に滞在する予定。

宇宙開発に関する海外の動向

- 米 ILS 社、プロトンロケットによる静止通信衛星「SES-5」の打上げに成功【米】
7 月 9 日(月曜日)18 時 38 分(世界標準時)、米インターナショナル・ロンチ・サービズ社(ILS)は、バイコヌール宇宙基地より、プロトン M / ブリーズ M ロケットを打上げ、通信衛星運用企業 SES 社の静止通信衛星「SES-5」の所定の軌道投入(静止トランスファ軌道)に成功した。